



全国芽生会連合会

NO. 22

ホームページ : <https://mebaekai.com/>

2025. 09. 05

『令和7年度 東北越ブロック会議』

令和7年7月1日(火)「割烹 北辰館」 新潟県新発田市諏訪町1-13-15 参加 43名

令和7年度東北越ブロック大会を新潟芽生会の主管により新発田市にて開催いたしました。今回の開催にあたり、一日目に会議と懇親会、二日目に地元生産農家の視察と地元小学校と連携した食育活動の体験と二日間に分けた企画をいたしました。

一日目の東北越芽生会ブロック会議（出席 43名）は新発田市北辰館にておこなわれ、土屋兵衛全国芽生会理事長、秋山武志東北越芽生会ブロック長、廣岡雅志ブロック会議実行委員長の挨拶に続き、昨年度全国大会開催地謝辞を京都芽生会様より、昨年度和食の祭典開催地謝辞を神奈川芽生会様より頂戴いたしました。

会議では土屋理事長より今年度の事業計画や収支予算の報告、小島事業検討委員長より今年度の取り組みなどの説明が行われました。その後、第71回全国芽生会連合会水戸大会、和食の祭典 IN 広島、次年度ブロック大会開催地「山形」、第72回全国芽生会連合会名古屋大会への参加の呼びかけがあり、各地芽生会からの活動報告がありました。そのあと仙台芽生会の矢部氏より芽生会と開発した「茶摘み」が「ジャパンフードセレクション 2025」グランプリ受賞の報告がありました。

『懇親会』 「割烹 北辰館」

懇親会は北辰館の会場に移動して開催されました。地産地消をテーマに、また翌日の視察も意識した献立の料理、郷土料理「のっぺ汁」をアレンジした「アスパラとトマトののっぺ汁」や「月の輪熊」を使った料理を地元酒蔵「玉紋酒造」の夏の限定酒などと共に楽しみ、全国から集まった会員たちとの親睦を深めました。

『視察研修会』

令和7年7月2日(水) 参加 29名

二日目の視察研修会（出席 29名）は新発田市のアスパラ農家「高田農園」の視察からスタート。農園ではアスパラの生産の仕方の説明をお聞きした後、「露地栽培のアスパラ」と「ハウス栽培のアスパラ」を自分で摘んで食べ比べる」を体験。その後会場を旧新発田藩清水谷御殿「清水園」に移し、地元小学校と連携した食育活動の体験「新発田市立御免小学校の生徒の考案した地元食材のおにぎりと新潟芽生会会員作成のお弁当の昼食会」が行われました。御免町小学校の6年生全員(70人がリレー形式でプレゼンするスタイル)による地元食材や地元生産者の紹介や地元観光名所をはじめとする新発田市の魅力紹介、おにぎりの具材考案の背景等の発表が約30分にわたって行われ、お弁当の昼食会で今回の「第二部」を終えました。参加された会員の皆様からは「新しい形で良かった」「食育、小学校とのコラボが良かった」等々のお言葉をいただきました。会議実行委員長として昨年より準備に奔走いたしました北辰館 廣岡雅志より「児童達の食育のアウトプット（発表）の場所があつて良かったと小学校の先生からお言葉をいただいた」と報告がありました。



担当：本間 丈晴